

KJ

2009.10

Kensetsu Journal

建設ジャーナル SINCE 1961

不均質な不均質

新居千秋

新居千秋都市建築設計

作品 東久留米市立わかくさ学園
(協立建築設計事務所)

安心と信頼の
マンション建築

アトリエティープラス

建築家のつくる家

永石貴義建築設計事務所

Court Modelia

いわゆる通常のデザイナーズマンションではなくよりコンセプトがあり、スタイリッシュな建物を求められ3作とも計画を進めた。

いずれも単身者・デINKスを想定しているが、主に白金は女性を、麻布は男性を、広尾は両方をイメージしている。そのためそれぞれに「やわらかさ」・「シンプル」・「ハード」なイメージを使い分けて計画した。

白金は、外観は「やわらかさ」とシンプル」なイメージを与えるように白の50角タイルで輪郭をほやかし、打ち放しとガラスの手すりでアクセントをつける計画とした。室内は、白の塗装壁をベースにし打ち放しの壁をアクセントに計画している。杉本実型梓にすることでコンクリートでありながら温かみを感じられるように計画した。

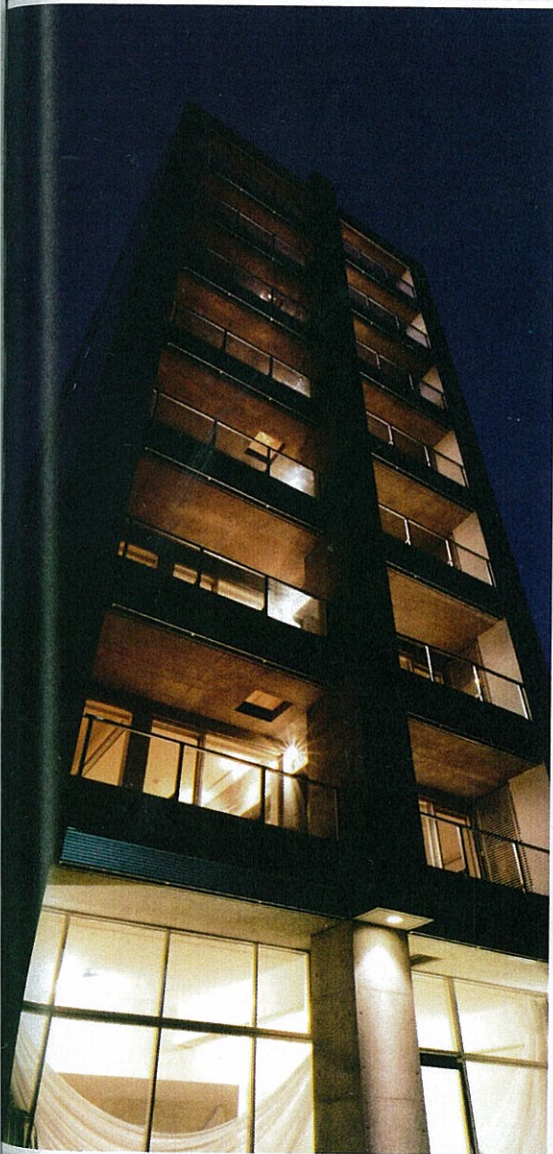
麻布十番は、外観を打ち放しと黒色・アルミルーバーでハードに仕上げ、隠れ家的にエントランスにアルミルーバーの引き戸を設けてアップローチする計画になっている。アルミルーバーで囲まれた通路を抜けると黒い板があり、人が

近づくとも明かりがついて押すとエントランスのドアであることがわかる仕掛けとしている。

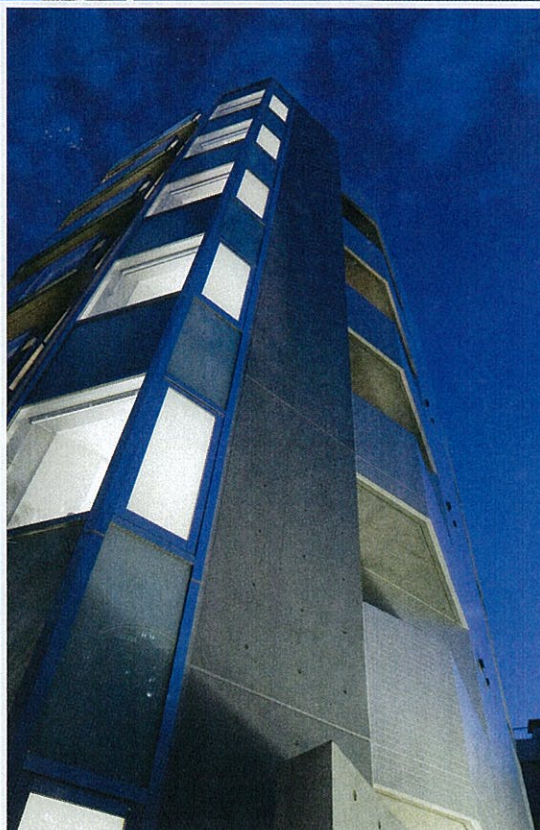
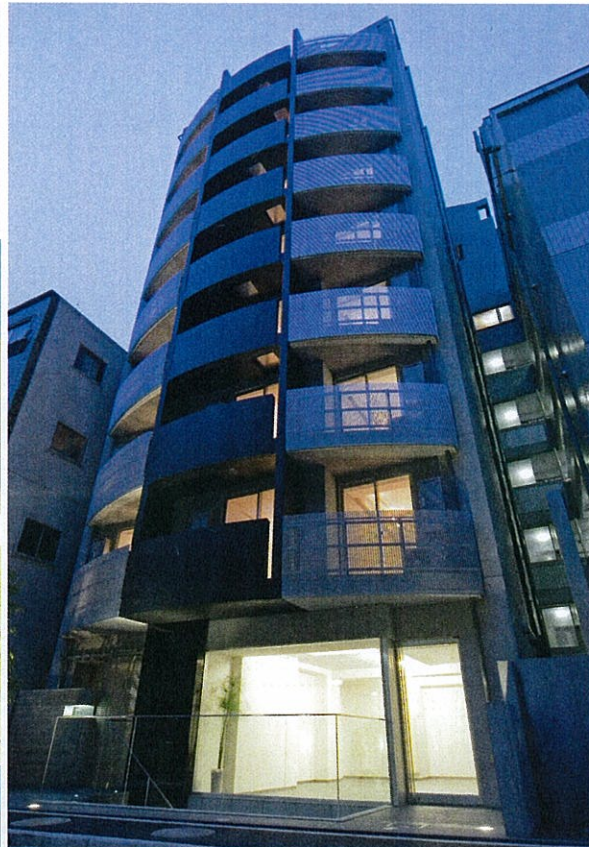
広尾は見晴らしのよい敷地だったため、まず浴室を建物前面に設けそれをすべてガラスカーテンウォールで囲み縦に積むことから始めた。バルコニー側を室内に逆梁として設けることでスカイラインを保持しつつ、できるだけ大きな開口部になるように計画した。

可動式のTV台とクローゼットを部屋の仕切にして広い1ルームと1Lの使い分けができるタイプ。メゾネット+専用屋上ルーフバルコニーがあるタイプなど、全体住戸数も少なく3作の中では比較的ゆとりを持った計画になっている。

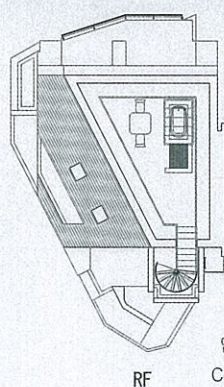
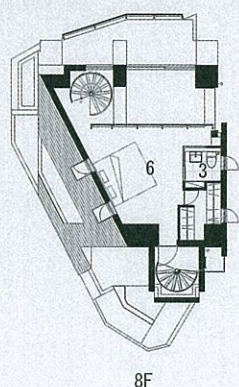
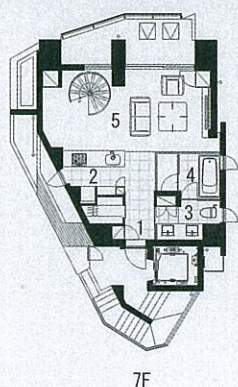
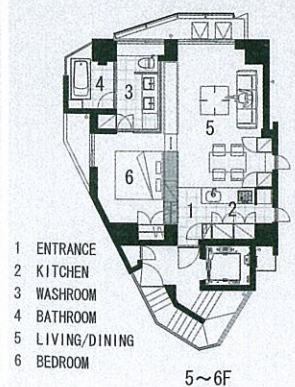
Court Modelia SHIROKANE



Court Modelia AZABU



Court Modelia HIROO



0 1 2 4m
Court Modelia HIROO